



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月9日

上場会社名 株式会社フォーバルテレコム
 コード番号 9445 URL <https://www.forvaltel.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 谷井 剛
 (氏名) 山本 忠幸
 TEL 03-3233-1301

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	4,946	20.1	197	59.5	182	49.0	142	44.3
2019年3月期第1四半期	4,117	9.9	123	6.5	122	12.0	98	7.3

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 142百万円 (43.4%) 2019年3月期第1四半期 99百万円 (7.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	8.53	
2019年3月期第1四半期	5.91	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	12,722	2,800	21.9
2019年3月期	12,501	2,824	22.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 2,788百万円 2019年3月期 2,813百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		7.00		10.00	17.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		7.00		10.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	9.0	900	1.3	840	5.0	590	0.0	35.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	16,693,200 株	2019年3月期	16,693,200 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	5 株	2019年3月期	5 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	16,693,195 株	2019年3月期1Q	16,693,200 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因によって予測数値と異なる可能性があります。業績予想等の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、底堅い企業収益や雇用環境の改善等を背景に緩やかな景気回復基調が見られるものの、米中貿易摩擦や中東情勢など海外政治・経済情勢は不確実性を高めており、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが中核的な事業領域とする情報通信分野では、移動系超高速ブロードバンド接続サービスの契約数が急拡大し、ビジネスにおける効果的な活用や急増したデータ量への対応・セキュリティ対策が課題となっております。

このような環境の下で、当社グループは、法人向けVoIPサービス、法人向けFMC (Fixed Mobile Convergence) サービス、個人向けインターネットサービス等「IP & Mobileソリューション」と位置付ける利便性の高いサービスの拡販を中心に、中小法人及びコンシューマ向けの各種サービスを提供しております。

具体的には、当社及び当社連結子会社である(株)FISソリューションズにおいては、光回線サービス「iSmartひかり」、法人を対象とした光ファイバー対応IP電話「スマートひかり」・「AmaVo」及びスマートフォンを利用したFMCサービス「ツーウェイスマート」並びに個人を対象としたISPサービス「iSmart接続-Fひかり」を中心に、インターネットサービス、情報通信機器販売等を提供しております。

当社連結子会社である(株)トライ・エックス及びタクトシステム(株)においては、当社サービスの利用顧客からのニーズが強い「ドキュメント・ソリューション」を提供しており、上流工程から最終工程まで一貫したサービスの提供が可能となっております。

また、当社及び当社連結子会社である(株)保険ステーションにおいては、当社サービスの利用している顧客へ「コンサルティング」を提供しております。

これらにより、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が49億46百万円（前年同四半期比20.1%増）、営業利益が1億97百万円（前年同四半期比59.5%増）、経常利益が1億82百万円（前年同四半期比49.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益が1億42百万円（前年同四半期比44.3%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

《IP & Mobileソリューション事業》

「IP & Mobileソリューション事業」におきましては、VoIPサービス、モバイルサービス等の情報通信サービス全般を提供しております。光コラボレーションモデルやモバイルルーターの再卸における契約獲得が順調に伸びたこと等により、当第1四半期連結累計期間の売上高は39億8百万円（前年同四半期比29.3%増）、セグメント利益は1億35百万円（前年同四半期比218.7%増）となりました。

《ドキュメント・ソリューション事業》

「ドキュメント・ソリューション事業」は、普通印刷、印刷物のプランニング・デザイン等を行っております。厳しい競争環境に加え、人件費・減価償却費をはじめとするコストの増加等が続き、当第1四半期連結累計期間の売上高は3億64百万円（前年同四半期比16.7%減）、セグメント損失は8百万円（前年同四半期はセグメント利益41百万円）となりました。

《コンサルティング事業》

「コンサルティング事業」は、経営支援コンサルティング、保険サービス及びセキュリティサービス等を行っております。システム販売や店舗による保険の販売等が売上高・利益に寄与し、当第1四半期連結累計期間の売上高は6億72百万円（前年同四半期比2.4%増）、セグメント利益は69百万円（前年同四半期比73.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は127億22百万円となり、前連結会計年度末比2億20百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金の減少（3億55百万円）、前払費用の増加（1億61百万円）及び長期前払費用の増加（3億9百万円）によるものであります。

負債の残高は99億21百万円となり、前連結会計年度末比2億44百万円の増加となりました。これは主に、短期借入金の増加（3億84百万円）及び未払法人税等の減少（1億45百万円）によるものであります。

非支配株主持分の残高は11百万円となりました。また、純資産の残高は28億円となり、前連結会計年度末比24百万円の減少となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上及び剰余金の配当によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、期初に想定した範囲内で順調に推移しており、2019年5月15日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,484,948	1,129,816
受取手形及び売掛金	2,912,407	2,905,346
商品及び製品	72,598	111,622
仕掛品	17,169	33,893
原材料及び貯蔵品	284,286	298,409
未収入金	1,913,838	1,962,458
前払費用	1,829,045	1,990,969
その他	103,878	96,776
貸倒引当金	△130,786	△138,198
流動資産合計	8,487,385	8,391,093
固定資産		
有形固定資産	94,498	104,225
無形固定資産		
のれん	505,945	490,734
その他	386,986	393,957
無形固定資産合計	892,931	884,691
投資その他の資産		
長期前払費用	2,448,066	2,757,454
その他	823,618	847,648
貸倒引当金	△244,800	△262,987
投資その他の資産合計	3,026,883	3,342,114
固定資産合計	4,014,313	4,331,031
資産合計	12,501,699	12,722,125
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,159,674	2,133,487
短期借入金	3,962,000	4,346,993
未払金	2,396,645	2,464,801
未払法人税等	193,553	48,025
賞与引当金	134,683	59,986
役員賞与引当金	50,500	13,250
その他	405,597	498,448
流動負債合計	9,302,654	9,564,991
固定負債		
長期借入金	150,000	135,000
退職給付に係る負債	224,260	219,089
その他	—	2,700
固定負債合計	374,260	356,789
負債合計	9,676,914	9,921,780

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	542,354	542,354
資本剰余金	42,353	42,353
利益剰余金	2,228,768	2,204,243
自己株式	△1	△1
株主資本合計	2,813,474	2,788,949
非支配株主持分	11,310	11,395
純資産合計	2,824,785	2,800,344
負債純資産合計	12,501,699	12,722,125

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	4,117,765	4,946,028
売上原価	2,857,395	3,344,857
売上総利益	1,260,369	1,601,171
販売費及び一般管理費	1,136,570	1,403,723
営業利益	123,798	197,447
営業外収益		
受取利息	7	231
違約金収入	15,768	497
その他	1,535	734
営業外収益合計	17,312	1,463
営業外費用		
支払利息	3,749	7,112
持分法による投資損失	1,756	—
貸倒引当金繰入額	12,998	9,585
その他	278	0
営業外費用合計	18,783	16,699
経常利益	122,327	182,212
特別利益		
固定資産売却益	—	27
特別利益合計	—	27
特別損失		
固定資産除却損	1,115	625
投資有価証券評価損	—	1,134
特別損失合計	1,115	1,759
税金等調整前四半期純利益	121,212	180,481
法人税、住民税及び事業税	14,296	43,590
法人税等調整額	7,574	△5,600
法人税等合計	21,870	37,990
四半期純利益	99,341	142,491
非支配株主に帰属する四半期純利益	630	84
親会社株主に帰属する四半期純利益	98,710	142,406

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	99,341	142,491
四半期包括利益	99,341	142,491
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	98,710	142,406
非支配株主に係る四半期包括利益	630	84

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	IP & Mobile ソリューション 事業	ドキュメント・ ソリューション 事業	コンサルティング 事業	
売上高				
外部顧客への売上高	3,022,619	438,087	657,059	4,117,765
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,748	18,167	1,274	24,190
計	3,027,367	456,255	658,333	4,141,955
セグメント利益	42,593	41,044	39,925	123,562

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	123,562
セグメント間取引消去	236
四半期連結損益計算書の営業利益	123,798

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	IP & Mobile ソリューション 事業	ドキュメント・ ソリューション 事業	コンサルティング 事業	
売上高				
外部顧客への売上高	3,908,286	364,817	672,925	4,946,028
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,205	11,847	1,250	19,303
計	3,914,492	376,664	674,175	4,965,332
セグメント利益 又は損失(△)	135,725	△8,128	69,174	196,771

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	196,771
セグメント間取引消去	676
四半期連結損益計算書の営業利益	197,447

(重要な後発事象)

該当事項はありません。